

みんなとともに笑顔いっぱい - 「学びあい」「認めあい」「高めあい」 -



# みんなとともに



本日から「レベル3」の対応になるにあたり、これまで本校で行ってきた対応を整理してみました。基本は、「レベル」に合わせた対応となりますが、これを「基準1」としました。加えて、本校独自の「巣ごもり宣言」を出す対応を「基準2」としました。なお、本校では9月末まで「巣ごもり宣言」期間とし、本校児童が本校教職員以外の者と接触する機会を制限していきます。ご理解をお願いします。



## 「新型コロナウイルス感染症」への対応基準（清明小バージョン）

### 1 次の「2つ」を基準として、日々の教育活動を行う。

- 基準1** 校地内における児童の教育活動は、「新しい生活様式を踏まえた学校の行動基準」の「レベル」に合わせて行う。（身体的距離の確保、感染リスクの高い教科活動、部活動（自由意思の活動））
- 基準2** 基準1に加えて、「感染拡大期」と判断される場合は、本校独自の「巣ごもり宣言」を出し、「本校の児童が本校教職員以外の者と接触する機会」を制限する。  
ただし、良好な健康状態と確認された少数の者が、十分な感染対策を講じた上で、児童と接触する場合を除く。

### 2 「基準1」における対応は、次のとおりとする。

#### 「レベル3」

- ① 児童の間隔を可能な限り2m（最低1m）確保するように座席を配置する。  
〈身体的距離を確保して授業を行う工夫（例）〉  
 教室内の座席を可能な限り離す。  広いスペースに場所を変更する。  
 教室と学習室を適宜活用する。（主教室…授業者、別教室…オンライン）  
 分散登校を行う。（学校と家庭をオンラインでつなぐ）
- ② 「感染リスクの高い学習活動」を行わない。
- ③ 「複数の学年をまたぐ教育活動」を行わない。

#### 「レベル2」

- ① 「感染リスクの高い学習活動」を行わない。（児童の間隔を1m確保する）  
〈感染リスクの高い学習活動〉 「1m以上の間隔を確保する」ことができないので行わない。  
 [共通] 児童が対面形式となるグループワーク等  
 [共通] 児童が一斉に大きな声で話す活動  
 [理科] 児童同士が活動する実験や観察  
 [音楽科] 室内で児童が行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の演奏  
 [図工科] 児童同士が活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動  
 [家庭科] 児童同士が活動する調理実習  
 [体育科] 児童生徒が密集する運動 や 組み合ったり接触したりする運動
- ② 「複数の学年をまたぐ教育活動」を行わない。  
〈複数の学年をまたぐ教育活動〉  
 縦割り班清掃  行事  児童会活動（日常の活動を除く）  
 クラブ活動  いまここ学習室  特設部（単学年での練習を除く）  
 鼓笛（十分な間隔を取っての自主練習を除く）

#### 「レベル2」から「レベル1」への移行期間

- ① 「感染リスクの高い学習活動」を再開する。
- ② 「複数の学年をまたぐ教育活動」を行わない。

#### 「レベル1」

- ◎ 「基本的な感染予防策」を実施しながら、通常の教育活動を行う。（「各レベル」共通）  
 常時換気  3密（密集・密接・密閉）の回避  マスクの適切な着用  手洗い  黙食

### 2 「基準2」に次のことを補足する。

- ① 「基準2」に該当する主な対象は、「保護者や来校者を迎えて行う行事」である。  
例)  授業参観  学校評議員会  運動会  学習発表会
- ② 「校外で行う活動」は「レベル1」「他との交流がない」を条件に「巣ごもり宣言」中でも行う。  
例)  見学学習
- ③ 「実施の最終判断が必要な行事」は、「2週間前」に「その時の状況」を踏まえ、可否を判断する。  
例)  学習発表会（有観客、無観客、リモート、DVD）  修学旅行（実施、延期、代替案）